

(様式4)

(排出事業者用)

令和 7 年 5 月 30 日

長野県知事 様

令和7年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和6年度から 令和7年度	
会 社 名	株式会社 千曲設備	
住 所	〒385-0013 長野県佐久市横和23番地	
代表者名	岩下 幸男	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担当部署		
担当者名	幸島 まゆみ	
連 絡 先	TEL	0267-68-3041
	FAX	0267-68-3026
	電子メールアドレス	chikumas@agate.plala.or.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 産業廃棄物3R実践方針

事業所及び現場で発生する産業廃棄物の抑制を最重点項目におき、現場施工において、施工内容に応じた施工方法等を検討し、随時確認を行い目標達成のため積極的に取り組みます。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7年度目標値	6年度実績値	5年度実績値	4年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	281.000	187.452	427.801	229.425
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	274.000	184.352	415.980	225.630
売上高の推移 (万円)	-	201.88	380.94	307.83

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・廃棄物持込み時に工事担当者が適正処理の状況とリサイクル状況を確認。
 - ・年一回産業廃棄物責任者により、手順書に基づき廃棄物の適正な処理を社内で確認し、公害防止、生活環境の保全と公衆衛生の向上を目指す。
 - ・設計施工において、工場加工組立部品の使用率を高め、現場での端材等の発生を抑制する。事務所内も紙類を分別しリサイクルする。
 - ・委託処理した廃棄物が不適切に処理されたことが判明した場合は、直ちに関係機関に連絡を取り、状況把握を行うとともに、原因の究明について協力体制をとる。不適切処理された廃棄物の最終処分については、原因者に強く要請するが、排出事業者として適切な処理をする。
- 他の不適切処理に対しても日頃注意を払うように社員、協力会社に喚起して不適切と認められる処理現場を発見した場合には迅速に関係期間に情報提供を行う。
- ・廃棄物の種類、排出量等の情報公開としては EA21 のホームページ上での環境活動レポート、長野県のホームページ上での 3R 実践協定実施報告書で公開しています。
 - ・平成 23 年よりエコアクション 21 に取り組んでいます。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
 - ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
 - ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
 - ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
 - ・従業員教育（研修）計画
 - ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
 - ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
 - ・不適正処理を発見した場合の協力体制
 - ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
 - ・独自に取り組む事項
- 代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7年度 目標値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
再生アスファルト	100	100	100	100
再生砕石	98	98	98	97
全 体				